



ほいくえんだより

2026年2月1日

社会福祉法人
北九州市小倉社会事業協会
なかよし乳児保育園
093-931-6030

例年であれば冬本番といった季節ですが暖かい日も多く、園庭では追いかっこやボール遊びなどでのびのびと身体を動かし、毎日元気に過ごしています。

今年度も残りあと2か月です。保護者の皆様と、子どもたち一人ひとりの成長を喜び合いながら、残りの1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。



今月の行事

- 2日（月）～7日（土）個人懇談
- 3日（火）節分（豆まき）
- 13日（金）避難訓練（地震～火災）
- 17日（火）誕生会
- 18日（水）おはなし会

3月の行事

- 14日（土）卒園式



『一緒にあそぼう』

ひよこ組（0歳児）

少しずつ友達との関わりが増え、友達が遊んでいる玩具に触れてみたり、目と目を合わせて喃語や仕草で伝えあったりする姿が見られます。また、身の回りの色々なものに興味を示して、ハイハイや伝い歩き・歩行など、個々の発達に応じて、活動範囲も広がってきています。

これからも保育士が仲立ちしながら、友だや異年齢児と関わる楽しさを伝えていきたいと思います。



『お話しできるよ』

あひる組（1歳児）

「〇〇しよう」など、友達を誘って一緒に遊ぶ姿が増えてきましたが、自己主張も見られ、時には玩具の取り合いや場所の取り合いなどで言葉より先に手が出そうになることも…。

「欲しかったね」「一緒に遊びたかったね」などと、思いを受け止めて代弁したり、「かして」「まってね」など、必要な言葉を保育士と一緒に伝えたりしながら、遊びを共有する楽しさを知らせていきたいと思います。



『こあら組のおにいさん』

こあら組（2歳児）

あひる組と一緒に過ごすようになり、『おにいさん』という気持ちが芽生えているようで、「こあら組のおにいさん」と呼ばれることがとてもうれしそうです。

帽子やエプロンを渡したり、落としたおもちゃを拾ってあげたりなど、小さい友だちのお世話も大好きです。

卒園まであと少しですが、思いやりの気持ちを育んでいながら、異年齢児との交流を楽しみたいと思います。

